

ご寄附の手続きの流れ

01. 寄附の申し出 **メールにて提出**

静岡県の企業版ふるさと納税を活用した取組を応援いただける場合には、「寄附申出書」に必要事項をご記入の上、県にメールにてご提出をお願いいたします。

「寄附申出書」は、本県のHPからダウンロードいただけます。
本リーフレットに掲載していない事業への寄附も受け付けております。

詳しくは静岡県下記担当課までお問い合わせください。



02. 納付書の送付・寄附の振込

静岡県から納付書を送付いたしますので、お振込みをお願いいたします。



03. 受領証の送付

お振込みの確認ができましたら、受領証を送付いたしますので、法人関係税の申告手続きの際にご利用ください。

なお、寄附金額に応じて、**感謝状(100万円以上)**、又は**お礼状(100万円未満)**も送付させていただきます。



04. ご寄附をいただいた企業様の 県HPへの掲載

ご寄附をいただいた企業の皆さまについては、県のHPで企業名を公表させていただきます。

担当課・連絡先

〒420-8601
静岡県静岡市葵区追手町9番6号
静岡県企画部企画課

TEL.054-221-3285

E-mail kikaku@pref.shizuoka.lg.jp



企業版ふるさと納税の
お申込みはこちら

静岡県 企業版ふるさと納税



令和**7**年度版



静岡県

企業版ふるさと納税のススメ

ご寄附を通じて、静岡県の地方創生を
応援いただける企業様を募集しています。

制度の見直しによって、
より使いやすい仕組みになりました。

企業版ふるさと納税制度のご案内

企業版ふるさと納税は、国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除する仕組みです。

令和2年度から、地方創生の更なる充実・強化に向けて、地方への資金の流れを飛躍的に高める観点から、制度が大幅に見直されました。これにより、損金算入による軽減効果（寄附額の約3割）と合わせて、最大で寄附額の約9割が軽減され、実質的な企業の負担が約1割まで圧縮されるなど、より使いやすい仕組みとなっています。

POINT 1

1回あたり
10万円以上の
寄附が対象

POINT 2

静岡県外に
本社が所在する
企業が対象

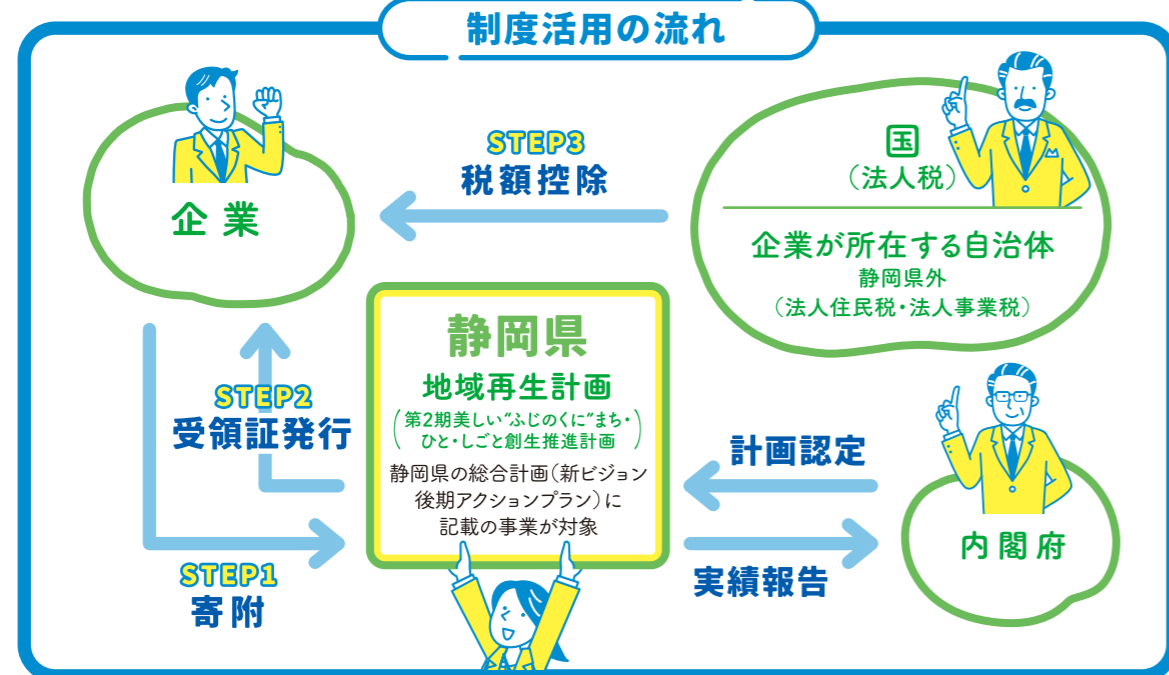
POINT 3

寄附企業への
経済的な見返りは
禁止

寄附額の全国推移



制度活用の流れ



POINT

最大で寄附額の約9割に相当する
税額が軽減されます!

実質負担
約1割!



例) 1,000万円寄附すると、最大約900万円の法人関係税が軽減。

- ① 法人住民税** 寄附額の4割を税額控除(法人住民税法人税割額の20%が上限)
- ② 法人税** 法人住民税で4割に達しない場合、その残額を税額控除。ただし、寄附額の1割を限度(法人税額の5%が上限)
- ③ 法人事業税** 寄附額の2割を税額控除(法人事業税額の20%が上限)

人材派遣型 企業版ふるさと納税とは

[活用の流れ]

地方公共団体

② 人材の派遣

企業

企業が所在する
地方公共団体
(法人住民税・
法人事業税)

[プロジェクトの
実施を支援]

③ 税額控除

国(法人税)

① 人件費を含む事業費
への企業版ふるさと
納税に係る寄附

[企業にとってのメリット]

- 派遣した人材の人件費相当額を含む事業費への寄附により、当該経費の最大約9割に相当する税の軽減を受けることができます。
- 寄附による金銭的な支援のみならず、事業の企画・実施に派遣人材が参画し、企業のノウハウの活用による地域貢献がしやすくなります。
- 人材育成の機会として活用することができます。

企業様にとってのメリット

\\ MERIT 1 /

社会貢献

SDGsの達成等

\\ MERIT 2 /

企業PR

県HPでの企業名の公表等

\\ MERIT 3 /

県との新たな パートナーシップ 構築

企業の本音

「企業版ふるさと納税」インタビュー

「企業版ふるさと納税制度」を活用することによって、法人関係税の一部を地域の未来に回すことができます。企業版ふるさと納税を活用し、「地域の未来への投資」をしてみませんか？

寄附企業A社



Q1 寄附をしたきっかけは？

A1 当社の工場が静岡県内にあり、日頃よりお世話になっている静岡県にお住いの皆様、および企業様のさらなる活性化を応援しているからです。

Q2 応援したいことは？

A2 社会、環境に貢献する事業を応援したいです。

Q3 企業様のメリットは？

A3 企業版ふるさと納税を行うことで、静岡県の皆様に目に見えるかたちで応援をお届けすることができたことがメリットだと思います。

Q4 本県へのメッセージをお願いします。

A4 風光明媚な静岡県が今後もさらに発展していくことを期待しています。

こんなにたくさん！

企業代表がふるさと納税を考える理由は？

ESG投資

支店がある地域を応援したい

SDGs

企業理念にある事業を応援したい

節税対策

創業地や縁がある地への恩返し

被災地の復興支援

新たなパートナーシップの構築

お取引先の多い地方へ…

出身地だから



静岡県の総合計画

新ビジョン後期アクションプラン

計画期間 2022～2025年度



基本方向 1 安全・安心な地域づくり

(政策1) 命を守る安全な地域づくり
(政策2) 安心して暮らせる医療・福祉の充実

基本方向 2 持続的な発展に向けた新たな挑戦

(政策3) デジタル社会の形成
(政策4) 環境と経済が両立した社会の形成

基本方向 3 未来を担う有徳の人づくり

(政策5) 子どもが健やかに学び育つ社会の形成
(政策6) “才徳兼備”の人づくり
(政策7) 誰もが活躍できる社会の実現

基本方向 4 豊かな暮らしの実現

(政策8) 富をつくる産業の展開
(政策9) 多彩なライフスタイルの提案
(政策10) 地域の価値を高める交通ネットワークの充実

基本方向 5 魅力の発信と交流の拡大

(政策11) “ふじのくに”の魅力の向上と発信
(政策12) 世界の人々との交流の拡大

◎ 政策の実効性を高める行政経営

基本方向 1 県民の防災意識の強化

～みんなで防災！未来へつなく静岡の力～

市町と連携し、県民の防災意識啓発や自主防災組織の活性化等による自助、共助の地域づくりを進めるとともに、地震防災センターや防災アプリでは、防災に関する情報を発信しています。みんなで一丸となって、想定される南海トラフ地震に立ち向かいましょう！担当課：危機情報課



地震体験車

詳細はこちら



基本方向 1 ふじのくに福産品で 作る人も買う人も幸せに

～障害のある人の工賃向上を目指して～

本県では、障害のある人の工賃向上のため、授産品（障害のある人が働く福祉事業所の製品）に「ふじのくに福産品」と愛称をつけ、販売促進に取り組んでいます。SDGsにもつながるこの取組を県民全体で応援できるようふじのくに福産品の魅力を発信します。担当課：障害者政策課

幸福（しあわせ） 産みだすこの一品



ふじのくに福産品 ロゴマーク

詳細はこちら



基本方向 2 南アルプスの環境保全と 魅力の発信

～美しい南アルプスを守り、未来につなげたい～

南アルプスは、ユネスコエコパークに登録され、守るべき希少な動植物が手付かずの状態に残されている「世界の宝」です。県では、南アルプスを守り、未来につなぐため、南アルプスの自然環境の保全や魅力を発信する取組を進めています。担当課：自然保護課



南アルプスの景色と生息するライチョウ

詳細はこちら



基本方向 2 駿河湾や浜名湖など 豊かな静岡の海を未来へ

～海の世界保全、サクラエビやアサリ等の資源回復を目指す～

「世界で最も美しい湾クラブ」に加盟する駿河湾をはじめ、静岡の海は世界に誇る美しさと豊かさを有しています。この静岡の海を未来の世代へ引き継いでいくため、海岸や海中のゴミ拾い、水産資源の回復に向けた調査・研究に取り組んでいきます。担当課：新産業集積課



駿河湾（大瀬崎）

詳細はこちら



基本方向 3 こどもの居場所づくり

～子どもたちの笑顔が集まるこどもの居場所を支えたい～

子ども食堂や学習支援などのこどもの居場所づくりは、子どもや子育て家庭の孤立を防ぎ、子どもが人や社会と関わる力を育む場として効果的な取組とされています。全ての子どもが、安全で安心して過ごせる居場所づくりに地域で取り組む団体を支援しています。担当課：子ども家庭課



子ども食堂でおにぎりづくりをする子ども達

詳細はこちら



基本方向 3 未来にはばたく グローバル人材の育成！

～高校生や教職員の海外での学びを応援します～

国際的視野を備え、地域の発展に貢献できる人材を育成するため、地域課題等に関する探究活動を行う高校生の留学や、高校生海外インターンシップ、教職員の専門性向上のための海外研修を支援するなど、グローバル教育の充実を図ります。担当課：教育政策課



カンボジアでの探究活動（ふじのくにグローバル人材育成事業）

詳細はこちら



基本方向 3 次世代のものづくり人材を育成

～デジタル技術や電子技術の体験教室の開催～

国家資格を持つ技能士が講師となって、プログラミングや電子機器の組立てを体験する講座を開講します。講座内での課題の達成を通じて、子どもたちのものづくりやデジタル技術への興味・関心を高めるとともに、職業意識の基を育てていきます。担当課：職業能力開発課



プログラミングロボット体験教室

詳細はこちら



基本方向 3 新県立中央図書館の資料整備

～誰もが利用しやすい図書館に向け資料を充実させます～

県民の知のインフラである県立中央図書館を東静岡駅南口に移転する予定です。新館の完成に向けて、児童書のほか、ティーンズ世代向けや多文化サービスに関する資料、障害のある方向けの資料などの充実を図っていきます。担当課：新図書館整備課



新県立中央図書館の外観（完成イメージ）

詳細はこちら



基本方向 4 未来を担うICT人材の育成

～コミュニティから世界で活躍する人材輩出を目指す～

小中高高校生、社会人等を対象としたICT・デジタルに関する勉強会、発表会、プログラミングコンテスト、コミュニティづくりを行っています。様々な人々が相互に高め合うことで、将来、地域や世界で活躍するICT人材の輩出を目指します。担当課：産業イノベーション推進課



イノベーション拠点「SHIP」

詳細はこちら



①ジュニアプロコン ②SHIP

基本方向 4 静岡県動物愛護センターの整備

～県民が訪れやすく、愛される施設を目指して～

令和7年11月に、富士山の麓に動物愛護センターが開所します。新たなセンターは「動物愛護の拠点」として、県民が訪れやすく愛される施設を目指します。ドッグランや研修ルームなどを整備し、しつけ方教室やマルシェなど、魅力的なイベントを開催します。担当課：衛生課



幸せになった保護犬

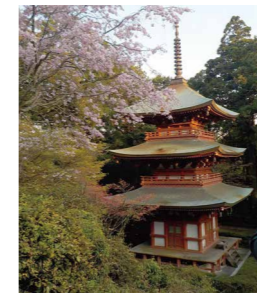
詳細はこちら



基本方向 5 文化財を未来へつなく

～貴重な文化財の保存と誰もが文化財に親しむ機会の創出～

数々の日本史を彩る舞台となった本県には、国宝の歴史的建造物をはじめ美術工芸品、史跡、民俗芸能など多彩な文化財があります。文化財を大切に守り、多くの方がその価値に触れる機会を増やすことで、未来への確実な継承に取り組みます。担当課：文化財課



油山寺三重塔（重要文化財）

詳細はこちら



レガシズ

基本方向 4 静岡県茶業の再生

～茶の先端研究と多様な人々が連携した技術開発の推進～

県茶業研究センターを「世界市場を見据えた、茶の先端研究開発とオープンイノベーションの拠点」ChaOI-PARCとして再整備し、先端技術を活用した栽培、育種、加工技術の研究や民間連携による新商品開発を進め、本県の茶業再生に取り組みます。担当課：農業戦略課



富士山と茶畑の絶景

詳細はこちら



基本方向 5 アートの力で 静岡の未来を豊かに

～個性豊かで創意と活力にあふれる地域社会の実現～

アーツカウンシルしずおかによる住民主体の創造的活動等への支援や、県立美術館のコレクションの充実など、多彩な文化芸術が溢れる静岡を未来に伝える取組を推進します。担当課：文化政策課



静岡県立美術館ロダン館

詳細はこちら



アーツカウンシルしずおか



静岡県立美術館

基本方向 5 世界の宝富士山を 未来に向けて守り引き継ぐ

～安全で快適な富士登山・環境保全対策を実施します～

世界遺産富士山の顕著な“普遍的価値”を後世に継承するため、富士山の登山規制、環境保全、登山者の安全対策を実施します。富士宮口五合目に、来訪者の安全確保と富士山の価値発信を目的とした来訪者施設の整備を進めます。担当課：富士山世界遺産課



世界文化遺産に登録されている富士山

詳細はこちら



世界遺産富士山とことんガイド



2025年 富士登山はコチラ！

基本方向 5 スポーツによる 地域活性化プロジェクト！

～スポーツの力で“しずおか”を元気にしたい！～

多くのプロスポーツチームや施設、豊かな自然など、本県はスポーツ資源に恵まれています。この環境を活かして、スポーツを核としたまちづくりや、スポーツ産業の創出等により、誰もがスポーツに親しむことのできる、元気な“しずおか”の実現を目指します。担当課：スポーツ政策課・スポーツ振興課



くふうはやてベンチャーズ静岡 © HAYATE

詳細はこちら

